

# 海外自治体幹部交流協力セミナー2015（ロンドン事務所管内）

## 地方交流事業概要

11月25日（水）【移動（東京→山梨）山梨県庁表敬/行政説明】

（1）茂手木観光部長表敬

茂手木観光部長からの歓迎挨拶のあと、参加者が一人ずつ挨拶、持参した記念品を渡した。

（2）山梨県行政説明

市の概要説明や、テーマである「高齢者向け地域福祉の取組について」講義を受けた。どこの国も高齢者対策については、重要な課題であるため、皆一生懸命メモをとっていた。



山梨県表敬

11月26日（木）【視察】

（1）NPO法人山梨県安心安全見守りセンター

緊急通報システムについて、実演を交えて話を聞いた。老人の一人暮らしはどこも問題になっているところではあるが、地域の協力体制など参加者は自らの自治体と比較しながら興味深く聞いていた。

（2）山梨県立美術館

ヨーロッパの主要な風景画家の優れた作品を収集した美術館。

特別展のみ専門員の方からの説明を受け、その後は自由見学とした。皆熱心に見入っていたが、館内は広くお目当てのものを決めて動いていたようであった。館内売店では、日本の雑貨等も売っており、それらをお土産として購入していた。



安心安全見守りセンター視察

（3）南アルプス「完熟農園」での昼食

清らかな水に育まれた産地直送の野菜やフルーツを活かした食材で作られた料理に舌鼓を打った。ビュッフェ形式で自由に選べたこと、またその料理が創作料理であったこともあり好評であった。隣接して産地ショップマルシェにも立ち寄り、食材の豊富さが伝わった。

（4）南アルプス市社会福祉協議会

南アルプス市が取り組んでいる。高齢者ボランティア団体。その取組について講義を受けた。実際にボランティアの方が20名ほど会場に来られ、参加者と生の声の質疑応答も行われた。参加者にとってはこの取組がとても新鮮に感じられ、是非自分の所でも実践してみたい、と感想を述べていた。

（5）山梨県主催歓迎夕食会

洋風の創作料理のお店で開催され、クレアのOBでもある藤巻課長が歓待してくれ、笑いの絶えない楽しい夜となった。



南アルプス市社会福祉協議会



山梨県歓迎夕食愛

## 11月27日（金）【視察/意見交換会】

### （1）ことぶき勸学院講座

『生きがいの創出』『新たな縁・絆の構築』と、新たな高齢者のスタイルを創造することを目的に作られた 教室である。実際の授業風景を観覧させてもらい、カリキュラムの作り方などの話も聞いた。

### （2）ワイナリー「ルミエール」

「イギリスにもプロモーションに行く」という社長さんの案内で、ワイナリーを視察した。ワイナリーの成り立ちやその開発などの話を聞き、各種の味の違いを知るために試飲させてもらった。



授業風景



ワイナリー視察

### （3）恵信サテライトロジェ山梨

地域密着型等特別養護老人ホームを視察した。最近は家で亡くなるのではなく仲間のいるホームで最期を迎える、という人も多いという。そのための対応について、興味深く聞いていた。

### （4）帰国前意見交換会

セミナーの締めくくりとして、意見交換会を行った。人口減少とシニア数の増加については、万国共通の課題であり、地方という人口密度の低さの中での対応については、参加者にとって、模倣はできないまでも参考にさせていただきたい、と参加した意義を見いだしていた。



帰国前意見交換会

また、イギリス全土からの参加のため、同じ国内にいてもシステムが違う事を知ることができた、とセミナーに参加することの必要性も感じていたようである。

セミナー中、NHK（山梨）、ローカルTVの取材が入り、NHKについては取材日の夕刻のニュースで放映された。山梨県に記録を撮ってもらい、参加者と一緒に内容を確認することができた。

## 11月28日（土）【視察】

### （1）特別養護老人ホーム「慶和荘」

自宅にいる感覚で過ごしてもらえるように、とキッチンや居間を再現したような空間（設備）を作っている施設である。

たまに、英語が話せる人が参加者に、「ハロ～」と声を掛けてくる。驚いたような、嬉しいような顔をして参加者たちは応えていた。



絶景の富士山

### （2）西湖いやしの郷根場

山梨県南都留郡富士河口湖町にある野外博物館。台風災害で移転した集落の跡地に茅葺民家を復元したもののため、古民家の様子を知る機会となった。和紙などを含む民芸品も売られていて、お土産を買うのにちょうど良い場所にもなった。また、そこからの富士山の眺めもよく、そこここの撮影大会になっていた。

### （3）山梨リニア見学センター

最後の見学施設だったが、新幹線よりも速い電車、と試運転している様子を少しでも写せれば、とシャッターチャンスを一生懸命捉えようとしていた。センターも時間の枠外で、何故浮くのか？などの実験を見せてくれ、参加者たちは理科の実験を思い出していたようである。



いやしの郷の説明を聞く



リニアの試運転視察